

平成29年度 社会福祉法人下妻市社会福祉協議会事業計画

【基本方針】

少子超高齢社会へと進展していく中、地域住民同士の結びつきの希薄化とともに、地域における生活課題は複雑化、深刻化しています。

また、人は誰でも、住みなれた地域や家庭の中で、いつまでも安心して暮らしていくことを望んでいますが、地域の中では、生活課題や福祉課題など、何らかの手助けを必要としている家庭も増えてきています。

このような状況の中、誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりのためには、公的なサービスのみならず、地域住民が相互に助け合い、地域づくりを推進する、小地域を基礎とした地域福祉活動事業がますます重要性を増しています。

誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりを使命とする社会福祉協議会には、その取り組みを図ることが強く求められ、平成29年度重点目標を下記のとおり定めました。

【重点目標】

1. 地域福祉活動事業の推進

一人ひとりが安心して暮らせる地域をつくるため、支部社協への支援を強化しながら小地域ネットワークづくりを行い、小地域福祉活動を実践して行きます。

2. 地域福祉の一層の充実強化

支部社協を地域の拠点として、地域の特性を活かし事業展開ができるよう連携・強化して行きます。

3. 市民の主体的活動の支援

高齢者の社会参加や健康づくり、生きがいづくりを推進し、行政と連携しながら、地域の担い手の育成に努め、事業を展開して行きます。

【法人運営・管理】

1. 総務部門

(1) 法令遵守

- ・各種法令、社会的規範を遵守し、諸規程等の整備を進め組織強化に努めます

(2) 理事会・評議員会の開催

- ・社会福祉法の改正に伴い必要な会議を適宜開催します

(3) 苦情解決体制の強化

- ・苦情、要望に対し適切な対応ができるよう職員のスキルアップを図ります

(4) 広報・啓発活動

① 社協広報紙

- ・広報紙「ふくし物語」が身近に感じてもらえるような紙面をつくります

② ホームページ

- ・ホームページのリニューアルを進め、ニーズ合った情報発信に努めます

(5) 会員増強運動の実施

- ・用途を明確にし、住民の理解と協力のもと目標額の達成に努めます

2. 労務管理部門

(1) 職員研修

- ・研修を強化し、職員の資質向上を図ります
- ・業務上必要な知識や技術を習得することを目的に、全職員を対象とした研修を企画し実施します

3. 指定管理者制度に基づく施設の管理・運営

(1) 利用する方の立場に立った利用しやすい施設運営に努めます

① 下妻市福祉センター「砂沼荘」

② 下妻市福祉センター「シルピア・シルピア別館」

③ 下妻市中心身障害者福祉センター「ひばりの・福祉ふれあいハウス」

4. 共同募金運動への協力

(1) 共同募金会下妻市支会との連携

- ・共同募金会が行う事業、運動に協力し地域福祉の推進を図ります

(2) 助成金交付事業

- ・地域福祉活動の推進を図るため、助成事業のPRに努めます

【地域福祉事業】

1. 相談事業

(1) 心配ごと相談事業

- ・ 日常生活で抱える各種の不安や問題に対し、弁護士等の専門家をはじめとした相談員による相談支援を行います

(2) 乳幼児発達相談事業

- ・ 個別指導のニーズが増えてきているため相談日を一日増やし対応します
- ・ 第1, 3火曜日は集団指導を開催します

2. 貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

- ・ 生活困窮者自立支援制度と連携し対象者の支援に努めます

(2) 小口資金貸付事業

- ・ 生活費等の貸付を通じ、対象者の生活支援を行います

3. 子育て支援事業

(1) ファミリーサポートセンター事業（うえるきっず含む）

- ・ 協力会員及び利用会員の増員を図るため、PR、講座等を実施します
- ① 事業の周知のためファミサポ通信（情報紙年1回発行）を各戸配布します
- ② 一般市民も参加しやすい協力会員の養成講座を開催します

4. 生活支援事業

(1) 生活支援事業

- ・ 生活相談や地域課題に対し、問題解決に向けた支援を行います
- ・ 見守りが必要な方等に対しサービスの紹介や利用への調整を行います
- ・ ひとり暮らし高齢者の方を対象とし、心のふれあいを目的に季節感のある絵手紙やカレンダーをお届けします

(2) 在宅福祉サービスセンター事業

- ・ 事業周知のためパンフレットを増刷し各戸配布します
- ・ 会員相互の親睦を目的に利用会員・協力会員の交流会を開催します
- ・ 協力会員の増員のため地域介護ヘルパー養成講座を開催します

(3) 日常生活自立支援事業

- ・ 利用者の生活の質を向上させるため支援の充実を図ります
- ・ 必要に応じ成年後見制度など適切なサービスへの移行を図ります

(4) ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業

- ・ 安否確認を目的として、心のこもった手作りのお弁当を届けます

(5) 声の広報配布事業

- ・利用者とCDの吹き込みボランティアの意見交換会・親睦会を開催します
- ・対象者へのPRを行います

(6) 軽度生活援助事業

- ・利用者の自立した日常生活の継続と要介護状態への進行防止を図るため、訪問介護サービスの提供に努めます

(7) 生活困窮者自立支援事業

- ・関係機関と連携を図るため定期的な連絡会を開催します
- ・事業PRのためチラシを作成します

5. 社会参加・交流事業

(1) 手話講座開催事業

- ・手話通訳者養成のため下妻市聴覚障害者協会へ委託し講座を開催します

(2) まちなかサロン事業

- ・原点に戻り、誰もが気軽に立ち寄れる場づくりに努めます
- ・夏休みを利用して小中学生を対象にしたイベントを計画します
- ・介護予防や健康増進など、高齢者同士の交流ができる企画を計画します
- ・内容の充実と周知を強化します
- ・スタッフの質の向上のため研修を行います

(3) サロン事業

- ・自主的に活動しているサロン（高齢者・子育て）を支援するため、情報交換を目的とした連絡会を開催します

6. 総合福祉的事業

(1) 地域福祉活動事業

- ・誰もが安心して暮らせるまちづくりのため、地域の実情に合わせた小地域の福祉活動を推進します
- ・平成30年度から実施される、生活支援体制整備事業の基盤整備に向けた準備を行います
- ・新規サロン立ち上げの支援、及び既存のサロンの支援を行います

7. 災害・緊急支援事業

(1) 災害・緊急支援事業

- ・対象者に対して適切な支援を迅速に行います

【ボランティアセンター事業】

1. 相談・登録・紹介

- ・ボランティア活動に関心を持っている方やボランティアを必要としている方に対し継続的にサポートを行います

2. 広報・啓発

- ・ボランティア活動に関心を持ってもらえるような情報の発信に努めます
- ・各種リーフレットを作成し、周知・拡大を図ります

3. 参加・育成

(1) ボランティア養成事業（しもつまふくし塾の開催）

- ・シニアボランティアを育成します
- ・災害ボランティアを育成します

(2) ボランティア活動助成事業

- ・ボランティアサークル、市内小中学校へボランティア活動助成金の交付を行います

(3) 福祉教育支援事業

- ・福祉教育支援ボランティアの増員と育成強化を図ります

(4) 善意銀行

- ・善意の金品の預託を受け有効な活用と配分でボランタリーな活動を推進します

(5) 災害ボランティアセンター

- ・市民参加型の災害ボランティアセンターについて研究を行います

4. ボランティアの連帯・交流

- ・個人ボランティア育成のため、研修会や交流会を開催します
- ・下妻ボランティア連絡協議会との連携に努めます

【介護保険等事業】

1. 居宅介護支援事業

- ・平準化に努め、安定した受任を継続させます
- ・専門性及び対応力の向上を図ります

2. 訪問介護事業

- ・人材確保及び稼働率(生産性)の向上に取り組みます
- ・事務処理体制を整備し効率化を図ります

3. 通所介護事業

- ・事業体制の整備を図り体制の安定化を目指します
- ・利用者確保及び利用率の向上を図ります
- ・新たな企画の展開など利用満足度の向上に努めます

4. 福祉用具貸与事業

- ・計画的なモニタリングなどアフターフォローに重点を置き対応します
- ・今後の事業展開について検討します

5. 福祉タクシー事業

- ・配車調整を行うなど稼働率を意識した取り組みに努めます
- ・今後の事業展開について検討します

【障害者自立支援等事業】

1. 居宅介護事業

- ・利用者が、居宅において安心した日常生活が営めるよう、また心身状況の維持や自立を支援するためサービスの提供を行います

2. 行動援護事業

- ・判断能力に不安を抱える方が、安心して外出できるよう支援します

3. 移動支援事業

- ・利用者が、自立した生活や社会参加ができるよう外出時の円滑な移動を支援します

4. 生活介護事業

- ・生活支援、作業活動を実施し充実した日々が送れるよう支援します
- ・各種の文化的活動等、多様なプログラムを提供し支援内容の工夫に努めます

5. 就労移行支援事業

- ・就労移行希望者に対し、実習を通して利用に繋がるよう関係機関との連携を深めます

6. 相談支援事業(地域移行支援)

- ・地域生活へ移行するための支援が必要な方に、支援ができるよう対応します
- ・対象となる方が、スムーズに地域移行ができるよう、関係機関との連絡調整をしていきます

7. 障害者日中一時支援事業

- 特別支援学校の長期休暇中の受け入れを継続実施していきます
- 保護者と連携を図り、安心して利用できるよう配慮していきます
- 利用者の意向に添った受け入れ調整を図っていきます

【砂沼荘運営事業】

1. 施設の利用拡大と各種講座等による健康増進

- 利用者の健康増進に繋がるような多種多様な講座を積極的に開催します
- 各種講座やイベントを企画し、利用の拡大を図ります

2. 福祉サービスの充実

- 誰もが、気軽に砂沼荘に立ち寄り、楽しい日々を過ごしていただけるよう福祉サービスの向上発展を目指します。